

令和6年9月第4回松阪市議会定例会

請願文書表

受理番号	請願第6号
受理年月日	令和6年8月23日
件名	防災対策の充実を求める請願
請願者の住所及び氏名	松阪市嬉野町1430番地 松阪市PTA連合会 会長 水谷 大地 松阪市殿町1349番地1 松阪市小中学校長会 会長 有瀧 弘晃 松阪市丹生寺町633 松阪市幼稚園・こども園長会 会長 北浦 正也 松阪市垣鼻町1528番地4 三重県教職員組合松阪多気支部 支部長 山際 健太郎
請願要旨	別紙のとおり
紹介議員	東村 佳子 橘 大介 楠谷さゆり

防災対策の充実を求める請願

提出 令和6年 8月 23日

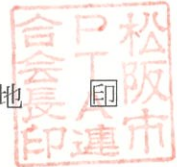
松阪市議会議長 中島 清晴 様

紹介議員 ~~吉川篤博~~ 楠谷とゆり
 橘 大介
 提出者 東和佳子

三重県松阪市嬉野町1430
松阪市PTA連合会

会長

水谷 大地
 松阪市小中学校長会
 349
 三重県松阪市殿町1508-1



三重県松阪市殿町1508-1
松阪市小中学校長会

会長

有 瀧 弘 晃



松阪市幼稚園・こども園長会
 三重県松阪市大石町64-1
 丹生寺町633

会長

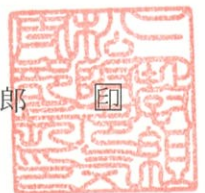
北 浦 正 也



三重県松阪市垣鼻町1528-4
三重県教職員組合松阪多気支部

支部長

山 際 健 太 郎



請願の趣旨

子どもたちの安全・安心を確保するため、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を図るよう採択いただき、国の関係機関に意見書を提出いただくようお願い申し上げます。

請願の理由

2024年1月1日の能登半島地震では、建物の倒壊や津波等により、多くの死傷者が出ました。「三重県災害時学校支援チーム」が派遣された輪島市では、養護教諭による子どもたちの心のサポートや事務職員としての知識や技術を活用した支援活動なども大きな成果としてあげられています。今回の支援活動を通じて得られた経験や知見をいかし、学校支援の在り方を考えていかなければなりません。

2022年12月現在、三重県においては、公立小中学校の全体の25.1%に当たる124校の小中学校が、県の公表する津波浸水想定区域内に立地し、うち108校は避難所に指定されています。時間的に余裕をもって避難できる高台が周辺になく、津波に対する安全性が確保されない学校については、高台移転や高層化などの対策が求められています。国による津波対策のための不適格改築事業については、2015年に制度の拡充がなされたものの、補助要件である「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波防災推進計画」の策定は全国的にも進んでおらず、支援制度の活用が難しい状況です。補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度のさらなる拡充を求めます。

災害は、いつどこで発生するかわかりません。避難所の運営に関しては、それぞれの自治体が施設やスペース、資材、人材を十分に確保するためにも、国からの財政的支援の充実が不可欠です。性やプライバシーに関する課題への対応、外国人、介助・介護が必要な高齢者、障がい者、女性、乳幼児への配慮など、まだまだ改善すべき課題は山積しています。国の責任において、安心して被災者が避難できるように備えるべきです。過去の災害に学び、最善の備えを整えていくという考えのもと、防災に関わる施策がさらに充実されることを強く望むところです。

以上のような理由から、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めることを強く切望するものです。